

平成 29 年度 幕別町地域公共交通確保対策協議会第 3 回分科会会議録

1 開催日時

平成29年12月21日（木）午前10時00分～午前11時20分

2 開催場所

幕別町役場 2－A・B会議室

3 出席者等

(1) 委員：11名

所 属 等	氏 名	備 考
幕別地区公区長代表	高 島 政由	
札内地区公区長代表	工 藤 伸	
札内地区公区長代表	白 木 孝和	
南幕別地区公区長代表	高 嶋 甲爾	
忠類地区公区長代表	佐 藤 博志	
幕別町商工会	藤 原 治	副分科会長
幕別町社会福祉協議会	林 郁男	分科会長
幕別町民生委員児童委員協議会	大 石 洋子	
幕別町消費者協会	永 井 ケイ子	
幕別町老人クラブ連合会	岡 田 益美	
幕別町障害者（児）団体連絡協議会	大 谷 静子	
計	11名	

(2) 事務局：3名(天羽課長、森係長、山元主任)

4 会議次第

(1) 開会

(2) 分科会長挨拶

(3) 議件

① 議案第 2 号 コミュニティバス(幕別線)の運行形態(案)について

※ 第 2 回分科会に引き続きの協議。

② 議案第 3 号 コミュニティバス(札内線)の運行形態(案)について

※ 第 2 回分科会に引き続きの協議。

③ 議案第 4 号 コミュニティバスの運賃等について

(4) その他

(5) 閉会

5 議事の結果

(1) 議件

議案第 2 号 コミュニティバス(幕別線)の運行形態(案)について

前回の分科会終了後、意見等があれば意見書を提出していただくこととしたが、提出がなかったため、事務局案のとおりとした。

【質疑あり～次のとおり】

委 員 経路変更に伴う、1便あたりの増加時間は。
事務局 1分程度の増加となる。

議案第3号 コミュニティバス(札内線)の運行形態(案)について

前回の分科会終了後、意見等があれば意見書を提出していただくこととしたが、提出がなかったため、事務局案のとおりとした。

※ 今後、利用者をより増やしていくことが目標であることから、増台するバスについては、定員が多い現行バスと同じものを導入し、フリー乗降については、利用者が増え、ダイヤが乱れる恐れがあることから実施をしないこととした。

【質疑なし】

議案第4号 コミュニティバスの運賃等について

運賃については、従来どおりとした。

割引制度については、回数券を500円で7回分、1,000円で15回分の2種類とすることとした。

【質疑あり～次のとおり】

委 員 利用者を増やすこと、運賃収入を増やすことのどちらを重視するのか。

事務局 利用者を増やすことが一番大切と考えている。

委 員 乳幼児無料に併せて、同乗する親の割引はどうか。

事務局 事務局で考えた新たな割引制度は、①運転免許証の自主返納者割引を1年から3年に延ばす、②運転免許証の自主返納者に自主返納手続に係る手数料1,000円見合分の乗車券を交付する、③1,000円で11回分の回数券を1,000円で15回分とするの3つである。

委 員 回数券の購入方法は。

事務局 バス車内で購入できる。

委 員 中学生の通学利用は無料となっているが基準はあるのか。

事務局 学校長が許可した場合のみ無料としている。

子どもの健康のために、徒歩を基本としながら、学校から自宅までの距離や、コミバスの定員により、学校長が判断をしている。

委 員 通学利用については、現在と同じく、学校長の教育的配慮に委ねることで良い。

委 員 他自治体の通学利用についての配慮は。

事務局 通学利用の想定をしていない。

委 員 高校生の通学利用割引は。

事務局 高校生については、駅を経由してのスクールバスがあるため、コミバスの割引はない。

委 員 幼稚園、保育園へ通園する際の、同乗する親の割引は。

事務局 通園利用の想定をしていないため、割引はない。

委 員 免許返納者への割引については、現状と同じで良い。

自分の命を守るために、免許証を返納することを自分で考えて判断をすることが重要であり、もっと割引をするから返納をしてください、というのは違う。現在の制度で十分であり、手数料の助成も必要ない。

全委員 同意。

事務局 回数券についてはどうか。

今回、高齢者割引や障がい者割引等、様々な案があった中、1,000円で15回分の回数券を発行することで、1回当りの乗車が33%程度の割引となる。

委員 お得感があり良い。

委員 利用頻度が人により異なるので、500円で7回分もあると良い。

委員 2種類の販売が良いかと思う。

委員 定期券について、購入したい人が1人でもいるのであれば、作成してはどうか。

委員 購入者がいるのか疑問。

事務局 先ほどの、幼稚園や保育園への通園する保護者割引、定期券の導入について、今後、新たな運行が開始してから、利用者にアンケート調査を実施する等して、検討を進めたいがどうか。

委員 その方が良い。

委員 コミバスデー以外のイベントとして、誕生日無料乗車を実施してはどうか。

事務局 運転手が、乗客の年齢確認をする等、手間が増えてしまうので難しい。

(2) その他

委員から、自動運転バス等についても、今後考えて行きたいとの意見があった。

分科会にて、決定した事項について次年1月に開催する協議会に報告をし、最終的な運行形態を決定していく。

以 上